

スタンドックスパール(MIX894 & MIX868)置き換え方法

現在ヨーロッパにて使用されている原色

ヨーロッパ原色	置き換えパウダーパール
MIX894	PP901 ビオラファンタジー
MIX868	PP203 アークティックファイアー

計量調色時の使用について

Mix	詳細	個別重量(g)	積算重量(g)
MB894	CS => MYSTIC VIOLET	220.5	220.5
MB571	TIEFSCHWARZ	398.8	619.4
MB811	SILBERDOLLAR GROB	92.6	712.0
MB812	SILBERDOLLAR FEIN	140.9	852.9
MB859	BLAU	39.0	891.9
MB008	METALLIC ADDITIV	72.5	964.4
MB855	VIOLETT	35.6	1000.0

この配合例の中に MIX894 が 220.5g 処方されています。これは、PP901 を塗料化したものになります。

$220.5 \times 0.95 = 209.48\text{g}$ (MIX599 の量)

$220.5 \times 0.05 = 11.0\text{g}$ (PP901 の量)

まずは別途 MIX599 と PP901 をよく攪拌させて、配合に追加します。

攪拌方法

- ① 別途粉パールと MIX599 を計量し、他の原色を入れずに、十分に攪拌させます。この時点での攪拌が充分でないと、パール[®]の粉が溶けきれず、結局塗料が**使用できない状態**になってしまう可能性があります。
- ② 次に他の原色、バインダーなどを入れて、さらに十分に攪拌させてください。

(お薦め)

もしアクワイヤーの検索などで MIX894 や MIX868 などが入った配合を選択した場合、日本のカーメーカーの

カラーコードであれば、日本のデータを確認していただくことをお勧めいたします。ただし、万が一ヨーロッパ配合しかない場合は、恐れ入りますが、上記の方法をお願いいたします。

微調色時の使用について

微調色でPPパール(パウダーパール)を追加したい場合、直接PPパール(パウダーパール)を計量済み塗料に混合しないで下さい。PPパール(パウダーパール)が混ざりきらない恐れがあります。

必ず、PPパール(パウダーパール) : MIX599=0.5:9.5の割合で、十分に攪拌してから微調色用としてご使用下さい。積算データは使用せず、個別配合をご利用下さい。

またPPパールを攪拌した塗料は、効きが強く出る場合がありますので、少量ずつ混ぜて必ず**事前の色味のご確認**をお願いいたします。